

開催概要

会議名 第6回グローバルQA会議
6th Global Quality Assurance Conference (6th GQAC)
<https://www.jsqa.com/6thgqac2020/>



会期 2020年2月17日(月)～20日(木)

会場 仙台国際センター(仙台市、宮城県)
〒980-0856 仙台市青葉区青葉山無番地
電話: Tel. 022-265-2211 (代表)
<http://www.aobayama.jp/>



©Aobayama Consortium

主催 一般社団法人日本QA研究会(JSQA)
共催 Society of Quality Assurance(SQA)
Research Quality Association(RQA)



グローバルQA会議(GQAC)は、2002年に日本、米国、英国のQA団体で相互間協力協定を締結し、持ち回りで国際会議を開催することの決定に基づき行われています。

世界各国の行政担当者、製薬企業やCRO等で品質保証に携わる者が一堂に会し、医薬品、医療機器等に関するGxP分野の運用や信頼性保証のあり方について、国際的に理解を深め合うことを目的とし、2005年以降、3年ごとに開催しています。

メインテーマ **Embark on the New Tide ~ Let's not Miss the Boat ~**

1970年代、我々の品質の世界にGXPというシステムが相次いで確立されて以降、半世紀を迎えようとしています。信頼性と保存性における電子データの優位性は疑いのない事実となり、AI技術の発展には目を見張るものがあります。私たちはとかく新しいもの、理解できないものを避けようとしがちです。しかし、今こそ、次世代に向かって臆することなく新しい潮流(the New tide)に向かって乗り出しましょう(Embark on)と言う意味を込め、このテーマに決定しました。

ロゴマーク 時代を経て世界に広がっていった扇は、「末広」と呼ばれ、末広がりから発展、繁栄を意味しています。この扇をシンボルに、3本のラインは、GQACを共催するSQA、RQA、JSQAの三極がひとつになって発展する様子を表現しています。



後援団体 厚生労働省、農林水産省、国立医薬品食品衛生研究所、独立行政法人医薬品医療機器総合機構、独立行政法人農林水産消費安全技術センター、日本製薬団体連合会、日本製薬工業協会、公益社団法人東京医薬品工業協会、関西医薬品協会、公益社団法人日本医師会治験促進センター、一般社団法人日本安全性試験受託研究機関協議会、一般社団法人日本CRO協会、協同組合臨床開発支援ネットワーク、日本SMO協会、一般財団法人臨床試験支援財団、一般財団法人医薬品医療機器レギュラトリーサイエンス財団、公益財団法人仙台観光国際協会

問い合わせ 第6回グローバルQA会議(6th GQAC)事務局
一般社団法人日本QA研究会事務局内
〒108-0073 東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル6階
Tel: 03-6435-2118 Fax: 03-6435-2119 E-mail: 6thgqac2020@jsqa.com